

立命館大学アート・リサーチセンター

文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」  
「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告

2021 年度 成果発表会

日 時 : 2022 年 2 月 25 日 (金) 10:00~17:40、26 日 (土) 10:30~17:45

会 場 : オンライン

2 月 25 日 (金)

10:00~10:05	開会挨拶	アート・リサーチセンター センター長 細井 浩一
10:05~12:05	「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)	
10:05	1. 「近代のまちを語るものたち-古写真・絵葉書・映像資料の時空間データベースの構築-プロジェクト」	
	プロジェクト代表者・発表者 : 立命館大学 文学部・准教授	河角 直美
	発表者 : 立命館大学 文学研究科・博士課程後期課程	宮田 悠史
	発表者 : 立命館大学 文学研究科・博士課程前期課程	辻 俊成
10:20	2. 「ARC 所蔵資料データベースの評価データセット作成プロジェクト」	
	プロジェクト代表者・発表者 : 立命館大学 情報理工学部・教授	前田 亮
	発表者 : 立命館大学 情報理工学部・特任助教	SONG Yuting
	発表者 : 立命館大学 衣笠総合研究機構・専門研究員	BATJARGAL Biligsaikhan
10:35	3. 「文化財保全を目的とした音響デジタルアーカイブ プロジェクト」	
	プロジェクト代表者 : 立命館大学 情報理工学部・教授	西浦 敬信
10:50	4. 「『ゼロ世代』WEB コンテンツ保存プロジェクト」	
	プロジェクト代表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科・教授	竹中 悠美
	発表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科・一貫制博士課程 8 回生	向江 駿佑
	発表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科・一貫制博士課程 5 回生	森 敬洋
	発表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科・一貫制博士課程 3 回生	Moon JHee
	発表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科・一貫制博士課程 2 回生	張 芸馨
11:05	5. 「創造と学習を横断する遊びプロジェクト II」	
	プロジェクト代表者 : 立命館大学 政策科学部・教授	稲葉 光行
	発表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科・初任研究員	シン・ジュヒョン
	発表者 : 立命館大学 先端総合学術研究科・一貫制博士課程 2 回生	宮本敬太
11:20	6. コラボレーション型プロジェクト : 「『浮世絵』で遊ぶ」	
	プロジェクト代表者・発表者 : 立命館大学 情報理工学部・教授	前田 亮
	コラボレーション G 代表者・発表者 : 立命館大学 文学部 教授	赤間 亮
	発表者 : 立命館大学 文学研究科・文化情報学専修・博士課程前期課程	戸塚史織
	発表者 : 立命館大学 情報理工学研究科・博士課程後期課程	WANG Jiayun
11:35	7. コラボレーション型プロジェクト : 「針を使わない音楽レコード盤からの音波抽出」	
	プロジェクト代表者・発表者 : 立命館大学 情報理工学部・教授	西浦 敬信
	コラボレーション G : アート・リサーチセンター スタジオ	

11:50	<b>8. 「日本におけるメディア・ミックスの検証 インタラクティブ技術を中心に」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 映像学部・教授 中村 彰憲
12:05~13:00	休憩 (55分)
13:00~14:15	<b>国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)</b>
13:00	<b>9. 「漫画・アニメの「創り方」と「楽しみ方」のアーカイブのためのコンテンツ処理技術の開発」</b> 課題代表者・発表者：関西大学総合情報学部 准教授 山西 良典 発表者：立命館大学 情報理工学部 教授 西原 陽子 発表者：立命館大学 情報理工学部 教授 仲田 晋
13:15	<b>10. 「京都を起点とした染色技術及びデザインのグローバルな展開に関する研究」</b> 課題代表者：関西学院大学 非常勤講師 上田 文
13:30	<b>11. 「演劇上演記録データベースを活用した、演劇資料画像検索閲覧システムの構築に関する研究」</b> 課題代表者：松竹大谷図書館 主任司書 武藤 祥子 発表者：松竹大谷図書館 司書 井川 繭子 発表者：明治大学兼任講師 村島 彩加
13:45	<b>12. 「全国高地性集落に関するデジタル資料化およびデータベース化プロジェクト」</b> 課題代表者：公益財団法人 古代学協会 客員研究員 森岡 秀人 発表者：立命館大学文学部・特任助教 宇佐美 智之
14:00	<b>13. 「ヨーロッパ所在の日本古写経データベース構築と機械学習による解析」</b> 課題代表者：岡山大学 ヘルスシステム統合科学学域 講師 相田 敏明 発表者：筑紫女学園大学 文学部 アジア文化学科 准教授 小林知美 発表者：日本学術振興会 RPD 相田愛子
14:15~16:30	<b>「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)</b>
14:15	<b>14. 「メタヒストリーあるいは記憶の場としての日本文化資源研究プロジェクト」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 映像学部・教授 細井 浩一 発表者：立命館大学 文学研究科・博士課程後期課程/RARA 学生フェロー 毛利 仁美 発表者：立命館大学 文学研究科・博士課程後期課程 宮田 悠史 発表者：立命館大学 文学研究科・博士課程前期課程 辻 俊成
14:30	<b>15. 「アーカイブ構築によるライトノベル分析の可能性について」</b> 発表者：立命館大学 先端総合学術研究・博士課程 4 回生/Next フェロシップ生 中村 由衣
14:45	<b>16. 「京都ストリート文化アーカイブ- 街を彩った大衆文化の記憶とその可視化-プロジェクト」</b> プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 映像学部 准教授 斎藤 進也 発表者：立命館大学 映像学部 教授 竹田 章作
15:00	<b>17. 「京焼登り窯の民俗考古学的研究」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 教授 木立 雅朗
15:15~15:30	休憩 (15分)
15:30	<b>18. 「対象顧客のエンゲージメントを促進するストーリーテリング型広告における仕掛け」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 情報理工学部・教授 島川 博光

15:45	<b>19. 「日本近世における合戦図屏風の研究—津軽本関ヶ原合戦図の検討」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 准教授 谷 徹也
16:00	<b>20. 「『アジア芸術学』の創成」</b> プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 文学部 教授 西林 孝浩 共同研究者・発表者：立命館大学 先端総合学術研究科 教授 竹中 悠美
16:15	<b>21. 「ARC 所蔵藤井永観文庫資料の予備的調査」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 教授 大田 壮一郎
16:30~16:40	休憩 (10分)
16:40~17:40	<b>国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)</b>
16:40	<b>22. 「京都大徳寺塔頭玉林院所蔵 大徳寺 273 世大心義統の著作を編纂した板木データベースの構築」</b> 課題代表者：花園大学国際禅研究所 客員研究員 森 慈尋
16:55	<b>23. “Tracing the Reception of Japanese Art in the West: Case Study of Freiburg im Breisgau”</b> 課題代表者：Professor, University of Zurich Hans B. THOMSEN
17:10	<b>24. “Natural Language Processing for a Geospatial Exploration of Japanese Ukiyo-e Prints”</b> 課題代表者：Associate Professor, Stockholm University Ewa MACHOTKA
17:25	<b>25. 「大英博物館所蔵日本絵画コレクションのデジタル化と活用—江戸時代後期の京坂絵師による作品に焦点をあてて」</b> 課題代表者：大英博物館アジア部三菱商事キュレーター 矢野 明子

1日目終了

## 2月26日(土)

10:30~11:45	<b>「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)</b>
10:30	<b>26. コラボレーション型プロジェクト：AI とゲームシステムによる「遊べる京都文化資源アーカイブ」の構築」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 映像学部 准教授 斎藤 進也 コラボレーション G：ゲームという手段を通じた浮世絵などの画像公開システム開発プロジェクト コラボレーション G：近代のまちを語るものたち—古写真・絵葉書・映像資料の時空間データベースの構築— プロジェクト 発表者：立命館大学 映像研究科 修士課程 1 回生 岡田 陸
10:45	<b>27. 「江戸・明治・大正期の大規模文化情報の連環による知的生産プロジェクト」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 教授 赤間 亮 発表者：立命館大学 文学研究科・文化情報学専修・博士課程前期課程 戸塚 史織 発表者：立命館大学 文学研究科 1 回生 山本 睦月 発表者：立命館大学 文学研究科 博士課程後期課程 安宅 望
11:00	<b>28. 「空間ビッグデータの活用の可能性について」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 教授 矢野 桂司
11:15	<b>29. 共同研究「ロボドゥール寺院と富麻寺の三次元計測可視化」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 情報理工学部・教授 田中 覚 発表者：立命館大学 情報理工学部・講師 長谷川 恭子 発表者：立命館大学 情報理工学部・准教授 李 亮

11:30	<b>30. 『遊び』をテーマとした長江家住宅のリアル X バーチャル展示会プロジェクト</b> プロジェクト代表者：立命館大学 文学部 特任助教 佐藤 弘隆
11:45~13:00	休憩 (75分)
13:00~13:45	<b>【国際共同利用・共同研究拠点 テクニカルサポートボード ワークショップ】</b> <b>ARC リサーチスペース と Intelligent Production Tool “KINUKAKE”</b> 発表者：立命館大学 衣笠総合研究機構 准教授 金子 貴昭 発表者：立命館大学 文学部 教授 赤間 亮
13:45~14:15	<b>「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」プロジェクト 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)</b>
13:45	<b>31. 「ゲームという手段を通じた浮世絵などの文化的な素材公開プロジェクト」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 情報理工学部・教授 THAWONMAS Ruck 発表者：立命館大学 情報理工学研究科 博士課程後期課程 WEI Zhenao
14:00	<b>32. 「古典籍での遊び --AI による甲骨字トレースから甲骨への復元、および日本古典籍修復への試みに関するプロジェクト」</b> プロジェクト代表者：立命館大学 情報理工学部・准教授 孟 林 発表者：立命館大学 理工学部電子情報工学科博士後期課程 1 年生 LYU Bing 発表者：立命館大学 理工学部電子情報工学科修士 1 年生 WANG Ziming
14:15~14:45	<b>国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)</b>
14:15	<b>33. 「徳島城博物館所蔵甲冑コレクションの 3D データベースの構築」</b> 課題代表者：徳島大学総合科学部 准教授 塚本 章宏
14:30	<b>34. 「『鴨川古写真 GIS データベース』の構築と河川環境の変遷分析に関する研究」</b> 課題代表者：近畿大学総合社会学部 准教授 飯塚 公藤
14:45~15:00	休憩 (15分)
15:00~17:55	<b>国際共同利用・共同研究拠点 国際共同研究課題 成果報告 (各 15 分・質疑応答含む)</b>
15:00	<b>35. 「欧米の日本美術品のデジタル・アーカイブによる WEB 版総合目録構築とその活用」</b> 課題代表者：メトロポリタン美術館 アソシエイト・キュレーター Monika BINCSIK 発表者：立命館大学 文学部 教授 赤間 亮
15:15	<b>36. 「インド国立サラール・ジャング博物館所蔵日本美術デジタル・アーカイブ」</b> 課題代表者：京都女子大学家政学部 准教授 前崎 信也
15:30	<b>37. 「芳賀矢一『日本人名辞典』からの歴史人物情報の抽出および情報構造化」</b> 課題代表者：尾道市立大学 経済情報学部 准教授 木村 文則
15:45	<b>38. “Qait’bay Citadel (1477-1479): Visualizing the Main Coastal Fortification of Medieval Alexandria, Egypt”</b> 課題代表者：Advisor of NRIAG President for Cultural Heritage, National Mohamed Research Institute of Astronomy and Geophysics (NRIAG) SOLIMAN

- 16:00 **39. “Expanding the Study of Japanese Photography and Gender: Modules for Teaching and Public Access”**  
 課題代表者・発表者：Assistant Professor, The University of British Columbia Kelly M. MCCORMICK  
 発表者：Curatorial Fellow, Wellesley College Carrie CUSHMAN
- 16:15 **40. “Using Digital Archives to Create a Research Network of Japanese Cultural Resources in the UK and Utilising Digital Resources for Japanese Studies”**  
 課題代表者：Lecturer in Digital Japanese Arts and Humanities, 松葉 涼子  
 Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures (SISJAC)
- 16:30~16:40 休憩 (10分)
- 16:40 **41. 口述史と資料に基づく生活空間の GIS データベース化：滋賀県栗東市の旧街道筋集落を中心に**  
 課題代表者：慶應義塾大学法学部・准教授 笠井 賢紀
- 16:55 **42. “Digital Database and Visualization of Borobudur Maritime Landscape and Japan-Indonesia Maritime Connection”**  
 課題代表者：Researcher, Research Center for Area Studies, Indonesian Fadjar I.  
 National Research and Innovation Agency THUFAIL
- 17:10 **43. “Digital Archiving of Indonesian Cultural Heritage and Development of 4D High-Definition Visualization Contents”**  
 課題代表者：Researcher, Research Center for Area Studies, Indonesian Fadjar I.  
 National Research and Innovation Agency THUFAIL
- 17:25 **44. “Cultural salons and the visual arts in Kyoto and Osaka, 1750-1900: Digitizing Kamigata surimono and paintings”**  
 課題代表者：Emeritus Professor, SOAS, University of London Andrew GERSTLE  
 発表者：立命館大学 文学部 教授 赤間 亮

17:40~17:45

閉会挨拶

2日目終了